

岩手県自主防災組織活性化 モデル事業

戸田元村自治会

九戸村

はじめに

- ・九戸村の自主防災組織数は、婦人消防協力隊の3隊のみ。地元住民主体による自主防災組織は存在しない。
- ・これまで、大規模な災害が発生したことがない。住民の防災意識は低く危機感がない。



有事の際は地元消防団に頼るしかなく、明らかに**マンパワー不足**

何かしなくては... でも組織設立のノウハウがない...

- ・岩手県総合防災室に相談をし、「岩手県自主防災組織活性化モデル事業」を活用し、地元住民による自主防災組織設立を目指す。

対象とする地区は...

地域コミュニティが盛んな地域

協力的な地域

この事業を理解してくれる地域

村長の地元、そして、私（担当者）の生まれ育った

戸田元村自治会にお願い

九戸村の概要

○村の総面積の70%が山林原野であり、県管理河川である瀬月内川、また、国道340号が南北方向に位置している。北上山地の丘陵に囲まれている地形である。

○人口は5600人余り。北は八戸、西は久慈市、東は二戸市と車で40分圏内に位置し、県都盛岡市まで1時間程度の好アクセス。

○日本有数の「甘茶」の産地であり、エリザベス女王に献上した。また、「ブロイラー産業」は全国でトップクラスであり、基幹産業のひとつである。最近では、鶏肉をPRする「キングオブチキン」が世間を賑わせている。



戸田元村自治会の概要

戸田元村自治会は、農村部に位置しており戸田上、戸田下、戸田館ノ下の3地区により構成され、180世帯、520人余りが生活している。

地域には、戸田保育園、戸田小学校、戸田郵便局、九戸村役場戸田支所などの施設がある。しかし、食料品等を取り扱う店舗は1つしかない。

地域の触れ合いを大切にしており、正月には新春餅つき大会、お盆には魚のつかみ取り大会、秋には戸田かぼちゃ祭り、また、地域住民による居酒屋（毎月開催）など、多くのイベントを開催し、地域のコミュニティが図られている。

特にも戸田かぼちゃまつりでは、全世帯が大小のかぼちゃを飾り付け、村内外だけでなく、県外からも多くの観光客が見える。



戸田元村地区の災害状況

- ・ 小河川の氾濫は数年に一度あるが、人命を脅かすような洪水による浸水被害、土砂災害など大規模な災害を経験したことがない。
- ・ このようなことから、自治会による防災訓練や避難訓練は一度もなく、住民の防災意識が非常に低い。

4	5
6	7
8	

- 土砂災害凡例**
- [指定区域] 土砂災害警戒区域(土石流)
 - [指定区域] 土砂災害特別警戒区域(土石流)
 - [指定区域] 土砂災害警戒区域(急傾斜地)
 - [指定区域] 土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)
 - 平成26年度・令和元年度基礎調査結果区域(土石流)
 - 令和元年度基礎調査結果区域(地すべり)

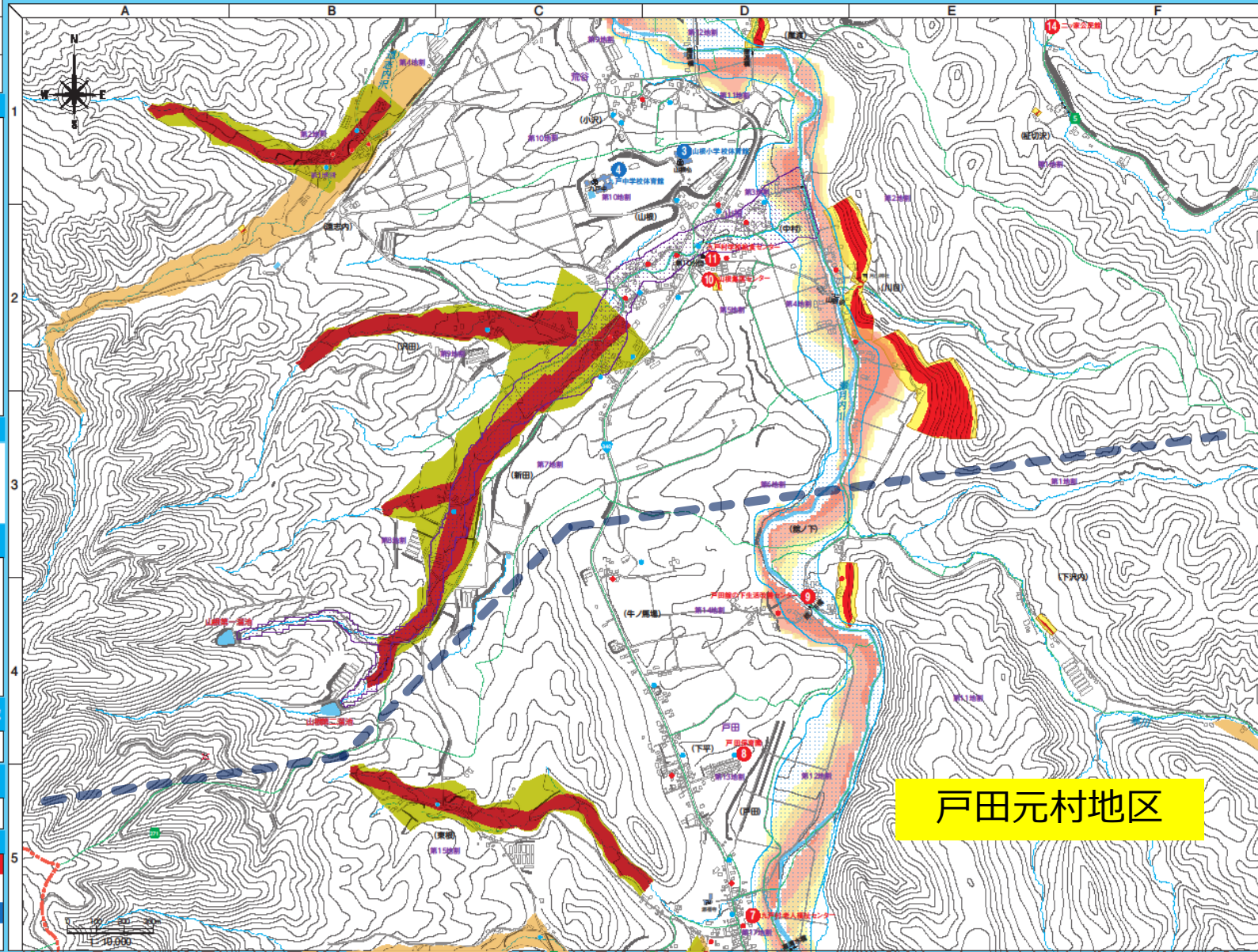
- 消防設備**
- 消火栓
 - 防火水槽

- 洪水浸水想定区域図凡例(計画規模)**
- 0.5m未満
 - 0.5~1.0m未満
 - 1.0~2.0m未満
 - 2.0~5.0m

- 湖内ダム氾濫浸水想定区域**

- 山根第一・山根第二溜池浸水想定区域**

- 避難所凡例**
- 指定緊急避難場所
 - 指定避難所



戸田元村地区

6 7
8
9

- 土砂災害凡例**
- [指定区域] 土砂災害警戒区域(土石流)
 - [指定区域] 土砂災害特別警戒区域(土石流)
 - [指定区域] 土砂災害警戒区域(急傾斜地)
 - [指定区域] 土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)
 - 平成26年度・令和元年度基礎調査結果区域(土石流)
 - 令和元年度基礎調査結果区域(地すべり)
- 消防設備**
- 消火栓
 - 防火水槽
- 洪水浸水想定区域図凡例(計画規模)**
- 0.5m未満
 - 0.5~1.0m未満
 - 1.0~2.0m未満
 - 2.0~5.0m
- 湖月内ダム氾濫浸水想定区域**
- 山根第一・山根第二溜池浸水想定区域**
- 避難所凡例**
- 指定緊急避難場所
 - 指定避難所

